

自閉症の息子と共に

音楽を通して届けたいもの

ムジカドルチェ 藤田 紀子

自閉症の息子はこの春、特別支援学校高等部を卒業し、市内の作業所で社会人としての一歩を歩み始めました。

赤ちゃんの頃は大人しい子で楽な子育てでしたが、一歳を過ぎた頃から全く目が離せなくなりまして。いつまで待っても言葉は出ず、一歳半検診で専門機関の受診を勧められ療育がスタートしました。

当時、三木から唯一通うことができた高砂の児童学園に二年間通った後、市内の幼稚園に進級しました。園長、担任、加配、ことばの先生、園一丸となって落ち着いて過ごせるような工夫を凝らしてくださいました。絵本部屋を空け、息子が休憩できる部屋を設置したり、絵が得意だった担任の先生が保護者向けのお便りを作成したり、当時通っていた療育機関への見学をしたりなどできることは何でも協力してくださいました。登園すると二階の遊戯室の窓

からいつも女の子が「おはよう！」と声をかけてくれて、息子はあつという間にみんなのアイドルになりました。毎日びっしり書かれた先生からの連絡帳。それを読みながら少しずつ心が満たされていきました。

そして卒園前の生活発表会。劇の中で小さくなって床に座る場面。次の動きに移るとき近くにいた女の子が息子に手を貸そうとしたのですが、別の男の子が「〇〇君は一人でできるから手伝わなくていいよ」と言ったのです。わずか五歳の子が言える言葉ではありません。二年間、先生方がどうやって接して下さったか、周りの園児たちにどういう姿を見せてくれたか。自分でできることが少なかった息子。けれども何でもかんでも先生が手伝ってくれたわけではなく、少しずつ自分でも同じことを増やすため、また子ども同士のコミュニケーション力を育てるため、時には距離を置いて見守る

ことも。そんな先生の支援の仕方をこの男の子は実によく見ていたのだと思います。そして、このクラスの子たちと一緒に小学校に入学しました。

四年生の途中から息子は集団登校することになりました。それまでは私が個別に送っていました。ところが、六年生の姉が卒業する前にチャレンジしてはどうかという担任の先生の配慮で、最初は付き添いながら少しずつ離れていき、すぐに子どもたちだけで登校することができるようになりました。先生は毎朝校門の前で出迎えてくださいました。こうして一度も問題なく卒業するまで続けることができました。その頃はこの先ずっと毎日息子の送迎をするのかなあと漠然と考えていましたので、東の間でも送迎から解放されたことはとてもありがたかったです。

した。息子が幼稚園に通っていたとき、一人のお母さんがボランティアを探していることを知り、まずは自分のできることをしよう、そう思いお手伝いを始めました。

ある日、そのお母さんに幼稚園でミニコンサートを開いてほしいと頼まれ、ピアノを勉強していた私はチェロの伴奏を務めることになりました。そのコンサートがきっかけでできたのが「ムジカドルチェ」です。

それ以来、約一〇年間「コンサート会場に行くことができない方の元にご生のお母さんたちを繋ぎました。障がいのある子どもを育てながら行う活動だからこそより意味があると感じています。コンサートの中で時折息子の話をさせていただけるともありがたい、息子がいなければ今ほど障がいについて考えることもなかったでしょう。ムジカドルチェは息子からのプレゼントです。

辛かった時もありました。そのことを忘れずにお世話になった方々に感謝の気持ちとともに、同じ境遇の方に寄り添いエールを送りたいと思います。

住宅用火災警報器の維持管理

「いざ」というときに住宅用火災警報器が正常に作動するよう、日頃から点検と手入れをしましょう。

古くなると部品の劣化や電池切れなどで、感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換するようにしましょう。

問(市)消防本部 予防課 ☎89-0171

定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

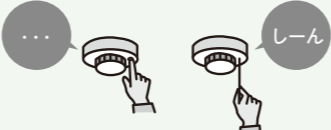
正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。



注)警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

春の全国交通安全運動 4月6日～15日

交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進します。

運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ②自転車の安全利用の推進
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

問(市)生活環境課

土地・家屋の価格の縦覧

市内に土地や家屋を持つ方は、市内の他の土地や家屋の評価額なども確認できます。

縦覧には、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です(代理人は本人の委任状も必要)。

- ▶縦覧期間 4月2日(月)～5月1日(火)
- ▶縦覧場所 市役所3階税務課、吉川支所市民生活課

問(市)税務課

暮らし

犬を正しく飼いましょう

犬のフンの処理についての苦情が多く寄せられています。散歩の際などの犬のフンが放置されたままになっていると、不快な思いをする方もいます。また、衛生上も好ましくありません。

フンの始末は飼い主の責任

飼い犬のフンは飼い主が家に持ち帰り、飼い主の責任で処理しましょう。また、犬の首輪に必ずひもをかけて散歩させましょう。



問(市)生活環境課

三木市文化芸術奨励賞が決定

平成29年に優秀な文化芸術活動を行った個人または団体に贈る三木市文化芸術奨励賞が決定しました(順不同)。

文化芸術奨励賞

- 橋本莉奈さん (放送：アナウンス)
- 三宅陽子さん (書道)



問(市)文化・スポーツ課

- 注文建築
- 一般リフォーム
- 介護リフォーム
- 大工木工事
- 塗装工事
- 防水工事
- 防虫工事
- 水まわり工事
- カーポート・テラス
- 外構工事
- 屋根工事
- 内装工事
- 電気工事
- タイル工事

《屋根工事》

広告

雨漏りのお家は当社へご相談ください
当社の職人さんが点検させていただきます

創業昭和55年 業暦38年。三木市地域に根づいたお店です。これまでの実績に基づき適切なアドバイスをさせていただきます。

株式会社 西神ハウジング TEL: 0794-85-2116 FAX: 0794-85-3565
三木市志染町中自由が丘1丁目495-2 http://seishin-housing.com/